

Portable Solar Power System



ポータブルソーラーパワーシステム

TI-SP350B

クイックスタートガイド

V1-1312



感電注意

必ず付属の取扱説明書もよくご確認ください、注意事項・操作方法を守って感電・ケガ・事故のないよう、正しくお使いください。

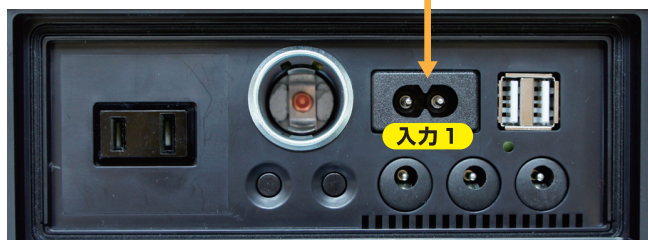
充電するときは ※開封後、最初の充電は家庭用コンセントから行うこと。

家庭用コンセントから

充電中の液晶画面の表示(共通)



付属の充電コードを接続し、家庭用コンセントから充電する



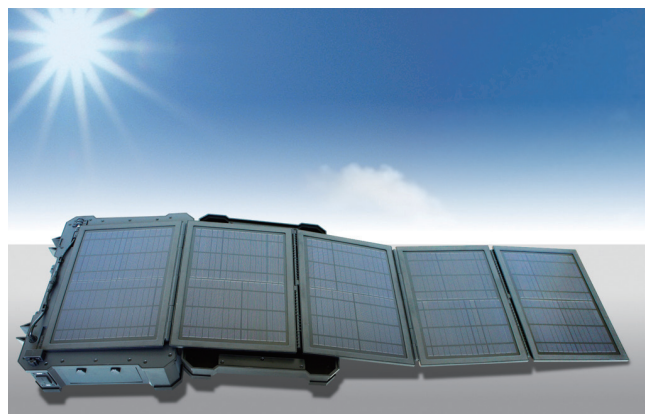
主電源スイッチが OFF になっている状態でサイドカバーを開け、入出力パネルの「入力1」に付属の充電コードの接続端子を差し込みます。
充電コードの電源プラグを家庭用電源のコンセントに差し込みます。

(満充電までの目安時間：約 8 時間)

⚠ 注意

- ※家庭用コンセント (AC100V 50/60Hz) 以外の電源を使用しない。
- ※充電中はソーラーパネルからの充電や電化製品への出力は行わない。

ソーラーパネルから



主電源スイッチが OFF になっている状態で本体を直射日光の当たる水平な安定した場所に置く。
トップカバーを開けて、5 枚全てのソーラーパネルを広げ、太陽の方向へ向ける。

(満充電までの目安時間：夏期晴天時約 16 ~ 18 時間)

※天候等の要因でさらに時間が必要な場合があります。

⚠ 注意

- ※ソーラーパネルにものを載せない、かぶせない。
- ※充電中はAC電源からの充電や電化製品への出力は行わない。
- ※ソーラーパネルからの充電をしない時は、必ずトップカバーを閉じてバックルでロックすること。

充電した電力を使用する(出力する)ときは

出力 1 (AC 電源)から

本体の主電源スイッチを ON にし、サイドカバーを開ける。

電化製品の電源プラグを入出力パネルの「出力 1」に差し込む。

入出力パネルの「出力スイッチ 1」を ON にする。

使用できる電源プラグ
(AC 100V)



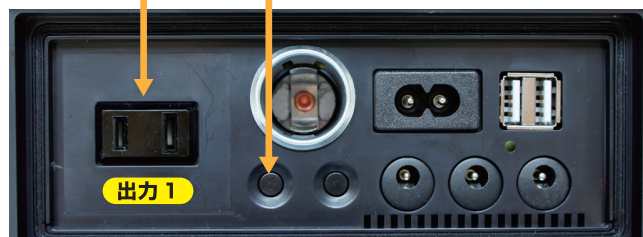
⚠ 注意

- ※AC アダプター等、プラグ部の大きい電源プラグを使用する場合は付属の延長コードをご使用ください。
- ※電源AC100V 50/60Hz の電化製品にのみ使用すること。
- ※出力時は主電源をONにする。※出力時は、本体の充電をしない。
- ※使用後は出力スイッチ 1 と主電源を OFF にする。



① 電化製品の電源プラグ接続する

② 出力スイッチ 1 を押す



(液晶画面の表示)



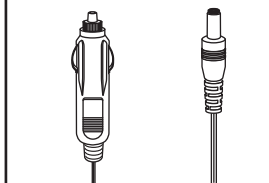
出力 2 (シガーコンセント)、出力 3・4 (DC 端子)から

本体の主電源スイッチを ON にし、サイドカバーを開ける。

電化製品の電源プラグを入出力パネルの「出力 2」または「出力 3・4」に差し込む。

入出力パネルの「出力スイッチ 2」を ON にする。

使用できる電源プラグ
(シガーコンセント)(DC 端子)



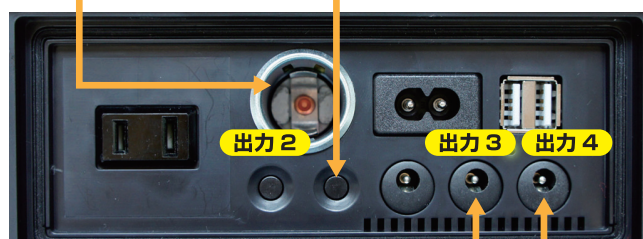
⚠ 注意

- ※電源 DC12V 5A までの電化製品にのみ使用すること。
- ※出力時は主電源をONにする。
- ※出力時は、本体の充電をしない。
- ※使用後は DC 出力スイッチと主電源を OFF にする。
- ※DC出力時も USB ランプが点灯しますが、USB回路遮断時以外は消灯しません。



① シガーコンセントを接続する

② 出力スイッチ 2 を押す



(液晶画面の表示)



① DC 端子を接続する

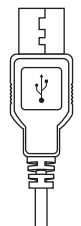
出力 5、6 (USB 端子)から

本体の主電源スイッチを ON にし、サイドカバーを開ける。

電化製品の USB 端子を「出力 5」または「出力 6」に差し込む。

「出力スイッチ 2」を ON にする。

使用できる電源プラグ
(USB 端子 5V2A)



⚠ 注意

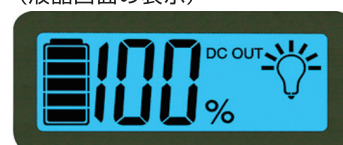
- ※電源 USB5V 2A までの電化製品にのみ使用すること。
- ※出力時は主電源をONにする。
- ※出力時は、本体の充電をしない。
- ※使用後は DC 出力スイッチと主電源を OFF にする。

① USB 端子を接続する

② 出力スイッチ 2 を押す



(液晶画面の表示)



③ USB 出力ランプが点灯
※異常による USB 出力遮断時には消灯します。
※出力 2、3、4 使用時にも点灯します。

詳しい操作方法・仕様は取扱説明書をご確認ください。

保証とアフターサービス

アフターサービスは、お買い上げの販売店が弊社カスタマーサポートにご相談ください。

ご相談窓口・修理窓口のご案内

トータル・アイ株式会社	〒460-0003 愛知県名古屋市中区錦 1-7-28 TIG・ACTUS BUILDING 8F
TEL：052-265-5763	カスタマーサポート(平日 10 時～ 17 時 土日・祝祭日除く)

保証書

持込修理

製品名／型番		ポータブルソーラーパワーシステム／ TI-SP350B															
★ お 客 様	お名前	ふりがな															
	ご住所	〒□□□-□□□□															
	お電話	市外							市内				番号				呼
保証 期間	★お買い上げ年月日 年 月 日より 1 年																
★ ご 販 売 店	住所・店名																
	電話																

本書は、取扱説明書、本体貼付ラベルなどの記載内容にそった正しいで使用のもとで、保証期間中に故障した場合に、無料修理をさせていただくことをお約束するものです。

保証期間中に故障が発生したときは、本書と商品をご持参のうえ、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。

修理の際、製品本体交換または代替品交換、当社の品質基準に適合した再利用部品を使用することがあります。

★印欄に記入がないときは無効です。本書をお受け取りの際は必ず記入をご確認ください。また、本書は再発行しませんので紛失しないように大切に保管してください。

1. 保証期間内でも次の場合は保証対象外になります。
- (イ) 誤ったご使用や不当な修理・改造で生じた故障、損傷。
- (ロ) お買い上げ後の落下や輸送などで生じた故障、損傷。
- (ハ) 火災、天災地変(地震、風水害、落雷など)、塩害、ガス害、異常電圧やその他の外部要因で生じた故障、損傷。
- (二) 本書のご提示がない場合。
- (ホ) 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入がない場合、あるいは字句が書き換えられた場合。
- (ヘ) 車両・船舶などに、備品として使用した場合に生ずる故障および損傷。

- (ト) 一般家庭以外(たとえば業務用など)に使用された場合の故障、損傷。
- (チ) 接続した電化製品の故障・不具合・データ等の破損。
- (ツ) 初期不良以外の内蔵充電バッテリーの不具合・故障
2. 出張修理を行った場合には、出張に要する実費を申し受けます。
3. 修理のために取り外した部品は、特段のお申し出がない場合は当社で引き取らせていただきます。
4. 本書は日本国内においてのみ有効です。
This warranty is valid only in Japan.
5. ご転居またはご贈答品などで、お買い上げの販売店に修理をご依頼できない場合には、カスタマーサポートへご相談ください。

修理メモ

※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理等についてご不明の場合は、カスタマーサポートにお問い合わせください。

※本保証書に記載された個人情報は本機の保証・サービスを目的としており、それ以外の目的で使用することはありません。

長年ご使用の製品は定期的に点検してください。



愛情点検

このような症状はありませんか？

- 電源を入れても電源が入らないことがときどきある。
- 電源コードを動かすと通電したり、しなかったりする。
- 本体が変形したり、異常に熱い。
- こげくさい臭いがする。
- その他の異常、故障がある。



このような症状のときは、事故防止のため、ただちにご使用を止めていただき、必ず販売店または上記の弊社カスタマーサポートへご連絡ください。

ポータブルソーラーパワーシステム

TI-SP350B 取扱説明書



はじめに

この度は本製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

ご使用の前にこの説明書をよくお読みください。

操作方法および注意事項を必ず守って正しく安全にお使いください。

- 本書をお読みにになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに保管してください。
- 体が不自由な方、介助が必要な方、小さなお子様、本書の内容を理解して正しくご使用いただけない方はご使用を避けてください。感電によるけが、発熱・破裂によるやけどの原因となります。
- 写真・イラストはイメージです。パソコンなどの電化製品は付属しておりません。
- 電化製品の電源コードのプラグの形状によっては、入出力パネルの出力 1 (AC100V 60Hz コンセント) に接続できない場合があります。その際は本製品付属の延長コードをご使用ください。
- 本体内蔵のリチウムイオン充電バッテリーは消耗品です。初期不良以外での消耗・故障は保証対象外となります。あらかじめご了承ください。
- 巻末の保証書は必ず「お買い上げ日・販売店名」などの記入を確かめてください。
- 本製品へ接続したことによる電化製品の故障・不具合および各機器のデータ消失については弊社では一切責任を負いかねます。あらかじめご了承ください。
- この製品は日本国内用ですので日本国外では使用頂けません。またアフターサービスもご提供できません。
This appliance is designed for use in Japan only and can not be used in any other country. No servicing is available outside of Japan.
- 製品のデザイン・仕様は予告なく変更となる場合がございます。あらかじめご了承ください。

目次

はじめに	P1	3.LED ライトの操作方法	P11
この製品について	P2	出力がされなくなった時は	P12
セット内容	P2	よくあるご質問	P13
安全に関するご注意	P3～4	製品仕様	P14
各部名称と機能	P5～7	製品仕様	P14
ご使用方法	P8～11	充電時間目安	P14
1. 充電する	P8	使用可能時間目安	P14
家庭用コンセントで充電する	P8	出力1 (AC 出力)の形式について	P15
ソーラーパネルで充電する	P8	純正弦波と擬似正弦波の違い	P15
2. 出力する	P9～11	保証とアフターサービス	P16
出力1	P9	保証書	P16
出力2／出力3・4	P10	定期的に点検してください	P16
出力5・6	P11		

この製品について

本製品はソーラーパネルを搭載した家庭用携帯発電機です。
自然エネルギーや家庭用電源を使用するので、燃料の使用・保管を必要としません。
エコで経済的かつ安全な電源供給を可能にします。

充電機能

内蔵リチウムイオンバッテリーに2通りの方法で充電することができます。

- 太陽光からソーラーパネルで充電
- 家庭用電源から充電コードで充電

出力(給電)機能

充電した電力を4通りの方法で出力することができます。

- ACコンセントで給電 (AC100V 60Hz)
- DCコンセントで給電 (DC12V 5A×2口)
- DCシガーコンセントで給電 (DC12V 5A×1口)
- USB端子で給電 (DC5V 最大2A×2口)

その他の機能

- LEDライト (SOS機能)
LEDライト (3W) を点灯・点滅できます。
- 防塵・防水仕様 IP65レベル (生活防水)
アウトドア対応仕様です。

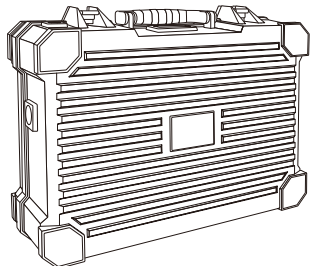
こんな場面に

- 自然エネルギーを使用した節電をしたい場合
- 災害時・緊急時など、家庭用電源が使用できない場合
- アウトドアなど、家庭用電源を外部に持ち出したい場合

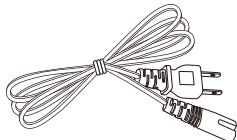
セット内容

はじめて開封される際は以下の内容が揃っていること、不足・破損がないことをご確認ください。
万一、不足・破損がある場合は販売店または巻末記載のカスタマーサポートまでご連絡ください。

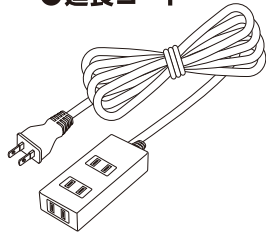
●本体



●充電コード



●延長コード



●取扱説明書(本書)
※巻末に保証書があります



安全に関するご注意

- ご使用の前にこの説明書をよくお読みになり、正しく安全にお使いください。
- 次に示す注意事項は危害や損害を防止するために重要な内容です。必ず守ってください。

表示について

それぞれの注意表記内容を見逃して誤った使い方をした場合に生じる危害や損害の程度を次の表示で区分し、説明しています。

 危険	人が死亡または重傷を負う危害が生じることが想定される内容です。
 警告	人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です。軽傷または物的損害が発生する頻度が高いことが想定される内容です。
 注意	人が損害を負ったり物的損害の発生が想定される内容です。

お守りいただく内容の種類を次の表示で区分し、説明しています。(下記は絵表示の一例です)

	してはいけない 「禁止」事項を表します。
	注意をして頂きたい 「注意」「警告」事項を表します。
	必ずするべき 「強制」事項を表します。

危険



分解禁止

修理技術者以外は絶対に分解・改造・修理をしない
発熱・発火・漏電による火災・感電・けがの原因になります。修理はお買い上げの販売店または、巻末記載の弊社カスタマーサポートにご相談ください。



こども禁止

お子様の手に触れる場所で使用・保管しない
感電・けが・やけどや本体の転倒・落下によるけがの原因になります。



こども禁止

子供だけで使用させない
感電・けが・やけどの原因になります。充電は必ず保護者の方が行ってください。充電した電力を使用する際は必ず正しくご使用頂くよう、必ず保護者の監視の元で使用してください。



禁止

家庭用電源からの充電時に、AC 100V(50/60Hz) 以外の電源を使用しない
感電などのけがの原因となります。自動車・船舶などの直流電源から充電しないでください。火災・故障の原因となります。



禁止

絶対に端子孔や製品の間隙に金属物や異物、指を入れない
感電・けがの原因になります。異物が製品の中に入ったり挟まったときは、ただちに使用を中止し、お買い上げの販売店または、巻末記載の弊社カスタマーサポートにご相談ください。



禁止

ショートさせない
入出力口に金属を接触させたり、水をかけるなどしてショートさせないでください。感電やけが・故障の原因となります。



禁止

定格を超えた出力をしない
350W 以上の電力を必要とする機器への電力供給に本製品を使用しないでください。故障の原因となります。(推奨 300W)



禁止

高温・火気のそばに置かない
火やストーブ、ヒーターなどの熱源のそば、炎天下の車内など高温の場所での使用・設置・保管はしないでください。変形・故障・火災の原因となります。



禁止

火気に投入しない
液漏れ・発火・破裂による火災・感電・けがの原因になります



禁止

強い衝撃を与えない
本製品を投げつけたり、踏みつけたり、上に乗ったり、腰かけたりしないでください。ソーラーパネルの破損や液漏れ・発火・発熱・故障の原因となります。



禁止

製品に異常を感じた時は使用しない
異常な音や臭いが発生したり、製品に変形が見られる場合は使用しないでください。
(異常・故障の例)
・電源プラグやコードが異常に熱い
・本体や操作部が異常に熱い
・異常な音や焦げ臭いにおいがする。
・電源コードを動かすと、通電したりしなかったりする。



禁止

コード類に無理な負荷や加工を加えない
・傷つけない ・加工しない ・束ねない
・引っ張らない ・挟まない ・無理に曲げない
・ねじらない ・重いものを載せない
・加熱しない ・高温部に近づけない
コードが破損し、感電・ショート・火災の原因になります。

⚠ 安全に関するご注意

⚠ 警告



充電時・給電時は 本体を縦置きにしない

転倒による回路のショート・断線、機器の故障・感電などの原因となります。充電・給電時は本体を水平な安定した場所に横向きに置いてください。



コードやプラグが傷んでいるとき、 コンセントの差し込みがゆるいときは 使用しない

火災・感電・けがの原因になります。ただちにご使用を中止し、お買い上げの販売店または巻末記載の弊社カスタマーサポートにご相談ください。



タコ足配線をしない

付属延長コード(差し込み口 3 個)をご使用の際、機器の接続は 3 個以内(3 個の合計値が 300W 以下)でご使用ください。延長コードに別の延長コードを繋いだり、定格以上の機器を接続すると発熱し、故障・発火・火災・感電・けがの原因となります。



充電中や電力出力中は絶対に電源プ ラグや端子を抜き差ししない

感電や火災の原因になります。



引火のおそれのあるもの、燃えやす いものの近くで使用しない

スプレー容器や燃料容器など引火や破裂のおそれのあるもの、紙類・布類など燃えやすいものの近くで使用しないでください。火災やけがの原因となります。



所定の時間を越えても充電が完了 しない場合は充電を中止する

そのまま充電・使用するとバッテリーの液漏れや発熱、破裂のおそれがあります。ただちに使用を中止し、販売店または巻末の販売元カスタマーサポートへご連絡ください。



本体を水に浸けない、水をかけない

本製品は防水・防滴仕様ですが、完全に水の浸入を防ぐものではありません。水に浸けたり大量の水がかかると、ショートや不具合、感電のおそれがあります。



濡れた手で電源プラグやコネクタを 抜き差ししない

感電やけがのおそれがあります。



梱包材・ポリ袋は、乳幼児の手の届 くところに置かない

窒息などの事故の原因になります。



お手入れや保管の際は 必ず電源を OFF にし、本体に何も 接続されていない状態で行う

故障や感電・けが・やけどの原因になります。



雷が近づいた時は出入力の電源プ ラグをコンセントから抜く

落雷時の異常高電圧によるコンセントからの逆流は本体内部のリチウムイオンバッテリーに重大なダメージを与え、故障・火災・感電の原因となります。



コード類の抜き差しはプラグ部分や コネクタ部分の根元を持って行う

コードを引っ張るとコードやプラグの破損およびショートや感電の原因となります。



プラグの金属部やコネクタの端子に ほこりが溜まらないように 定期的に拭き取る

火災の原因になります。



使用前に、梱包材・ポリ袋は 全て取り除く

梱包材類が残っていると、変形・発火・火災の原因になります。

⚠ 注意



重いものを乗せない。腰かけない。 落下しやすい場所に置かない。 湿気やほこりの多い場所、 蒸気のかかる場所に置かない

発熱・発火・液漏れ・破裂などによる火災・感電・けがの原因となります。



長期保管時は満充電および電池残 量 0% 状態にしない

満充電状態はバッテリー内部の活性度が高く、0% の場合は低くなり、ともにバッテリーの劣化が進む場合があります。長期保管時は電池残量 50 ~ 70% で保管してください。



使用後は必ず各電源コードをコンセントから抜き、主電源スイッチを OFF にする。電力の放出やバッテリーの劣化の原因となります。



3 ヶ月に一度は必ず充電・放電をする。バッテリーが完全放電すると充電ができなくなります。定期的に必ず作動させ、再充電をしてください。

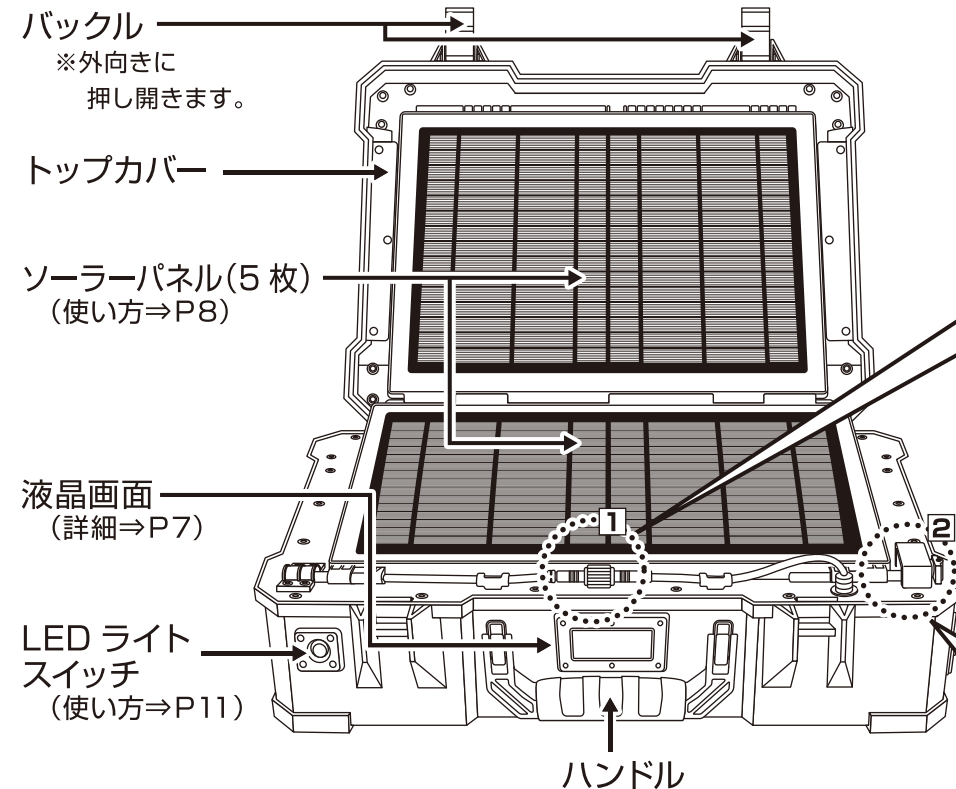


電力を供給する電化製品の 説明書も確認する

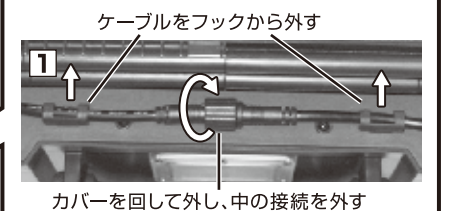
製品によっては本製品の供給電源と適合しない場合があります。

各部名称と機能(本体)

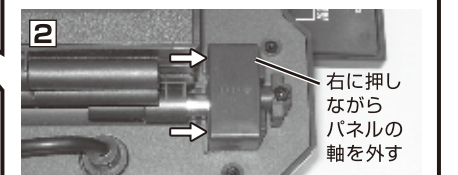
正面



ソーラーパネルは着脱可能です。ソーラー充電機能をご使用にならない時は ① の部分のケーブルと ② の部分の留め具を外して本体を軽量化することができます。再度ソーラーパネルを装着される時はケーブルと留め具をしっかりと接続してください。

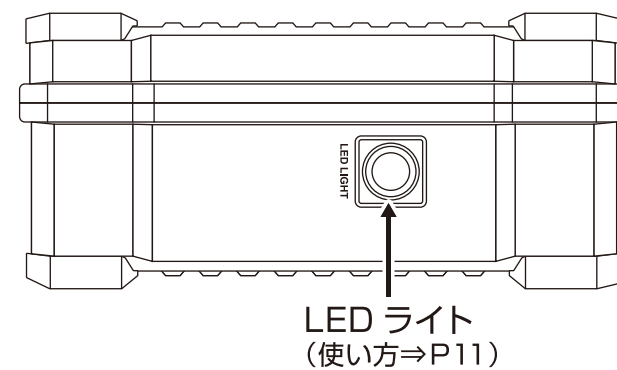


ケーブルを本体のフック(2箇所)から外し、ケーブル中央のコネクタカバーを矢印の方向に回して接続部を露出させます。接続部を左右に引くとケーブルが外れます。

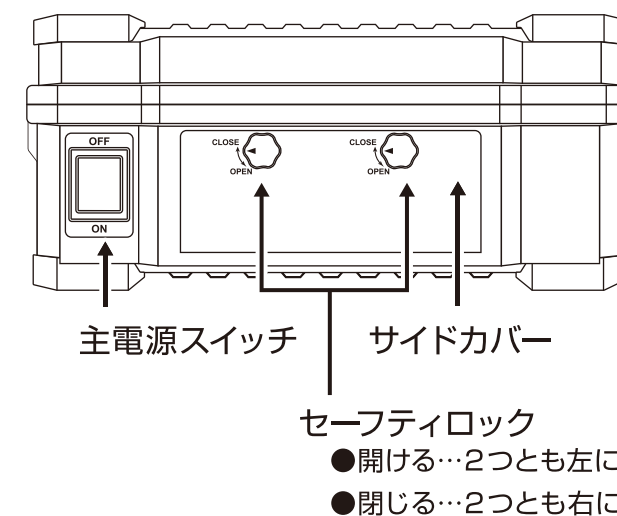


手前右端の留め具を右にスライドさせるとソーラーパネルの軸が解放されるので、取り外せます。

左側面



右側面



⚠ 警告 充電・給電時は水平置き(平置き)すること

- 充電時および出力時は、本製品を安定した床面に水平置き(平置き)してご使用ください。
- 縦置き状態でのご使用は、地震や人・物が接触した際に転倒し、本体および充電・給電コード、コンセント類を破損するおそれがありますので、おやめください。
- ご使用の状況によって、やむをえず台の上などの高い場所に設置したり、縦置きする場合は、本体を転倒防止具などで固定してください。

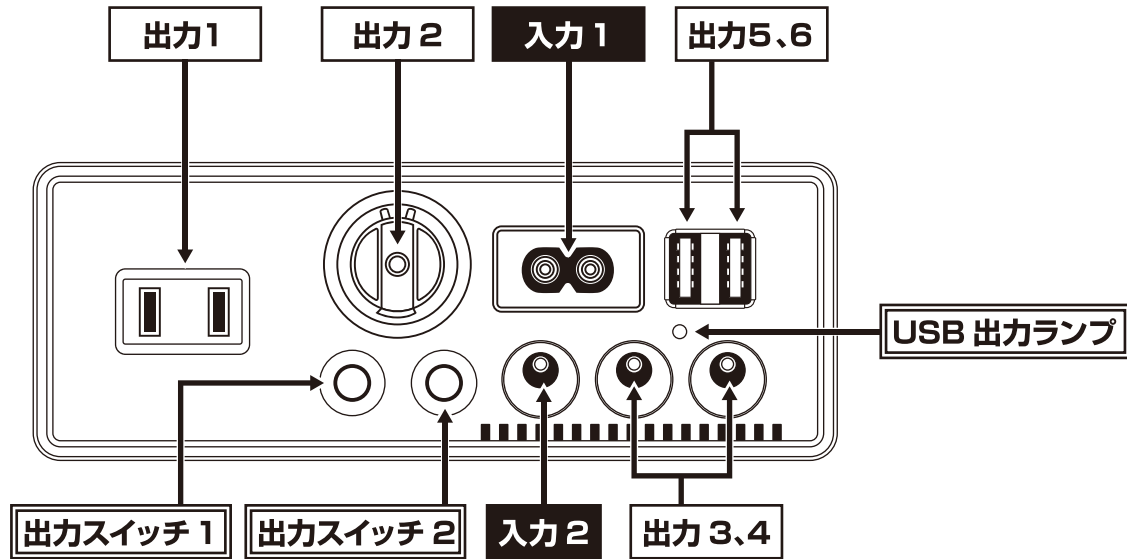
⚠ 注意

- ソーラーパネルを広げる時は静かに広げてください。
- ソーラーパネルを着脱する時は、全ての接続機器との接続を解除し、本体の電源を OFF にした状態で行ってください。
- ソーラーパネルでの充電時以外は、必ずトップカバーをバックルでロックしてください。落下・転倒の原因となり危険です。
- トップカバーを閉める時、ソーラーパネルの着脱や開閉の際に手や指・体や髪・服などを挟まないようご注意ください。
- 本体の設置や向きを変える際は、手足を下敷きにしないようご注意ください。転倒・落下のおそれのない水平な場所で操作してください。
- 本体を持ち上げる時は、体に負担をかけないよう、低い姿勢でゆっくりと行ってください。

各部名称と機能(入出力パネル)

本体右側面のセーフティロックを回し、サイドカバーを開けると入出力パネルがあります。(前ページ参照)

- ⚠ 注意**
- ご使用にならない時は安全のため必ずサイドカバーを閉め、セーフティロックを回して完全に閉じてください。
 - コードの接続間違いにご注意ください。本書をご参照の上、正しく接続してください。

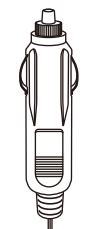


出力(給電)する時に使用します

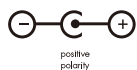
- 出力1** (AC 出力 100V60Hz)
右図の電源プラグを使用する電化製品に給電できます。
(使い方⇒P9)



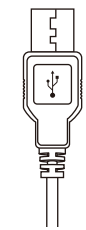
- 出力2** (DC12V 5A)
右図の電源プラグ(シガーコンセント)を使用する電化製品に給電できます。
(使い方⇒P10)



- 出力3,4** (DC12V 5A)
右図の電源プラグを使用する電化製品に使用できます。
(使い方⇒P10)
※対応端子:
ピン径 φ2.1mm
外径 φ5.5 ミリ



- 出力5,6** (USB : DC5V 2A)
右図の電源プラグ(USB 端子)を使用する電化製品に使用できます。
(使い方⇒P11)



出力(給電)するときに操作・確認します

- 出力スイッチ1** (AC 出力スイッチ)
押す度に ON/OFF が切り替わります。
出力1の出力の際に ON にしてください。
ご使用後は OFF にしてください。(使い方⇒P9)

- 出力スイッチ2** (DC 出力スイッチ)
押す度に ON/OFF が切り替わります。**出力2～6の出力の際に ON にしてください。**ご使用後は OFF にしてください。(使い方⇒P10・11)
※出力2～6の出力を複数使用している場合、出力スイッチ2を OFF にすると全ての出力を停止しますのでご注意ください。

- USB 出力ランプ**
出力スイッチ2を押すと点灯し、出力5,6(USB 出力)が使用可能になります。出力スイッチ2で出力 OFF にしたり、USB の異常により出力が遮断されると消灯します。(使い方⇒P12)

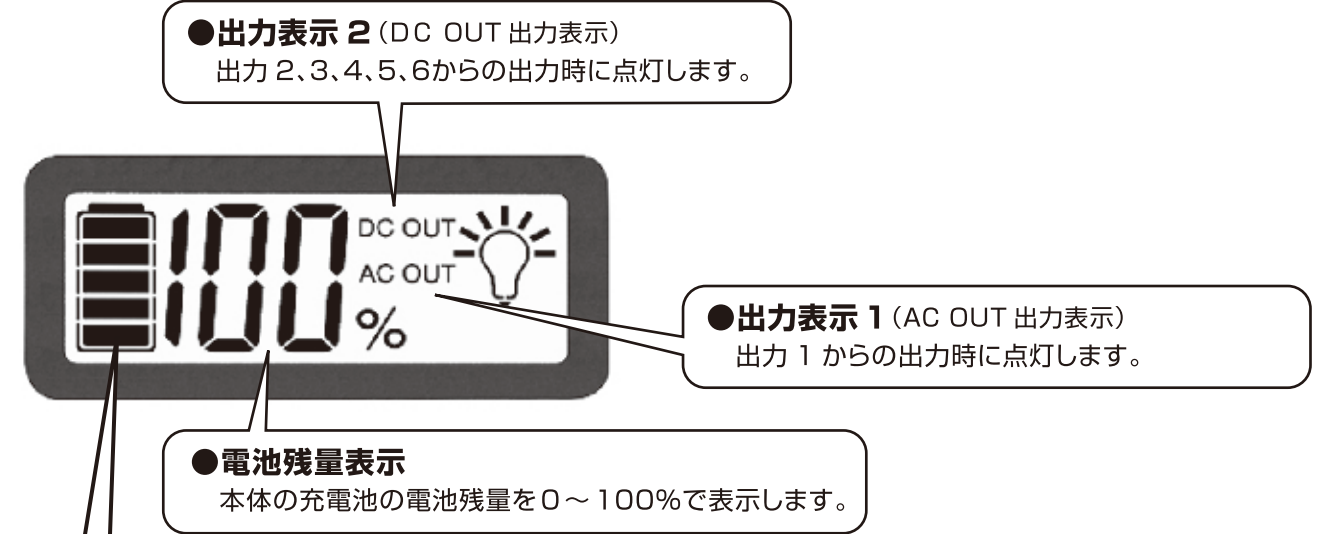
本体に充電する時に使用します

- 入力1** (AC100 V 50/60Hz)
家庭用コンセントから充電する際に付属の充電コードを接続してください。(使い方⇒P8)

- 入力2** (DC12～23V)
外部オプション(ソーラーパネルなど)からの DC 入力に使用します。(最大 6A まで)

各部名称と機能(液晶画面)

本体の充電中または本体右側面の主電源スイッチを入れると、液晶画面が点灯し、使用状況をお知らせします。

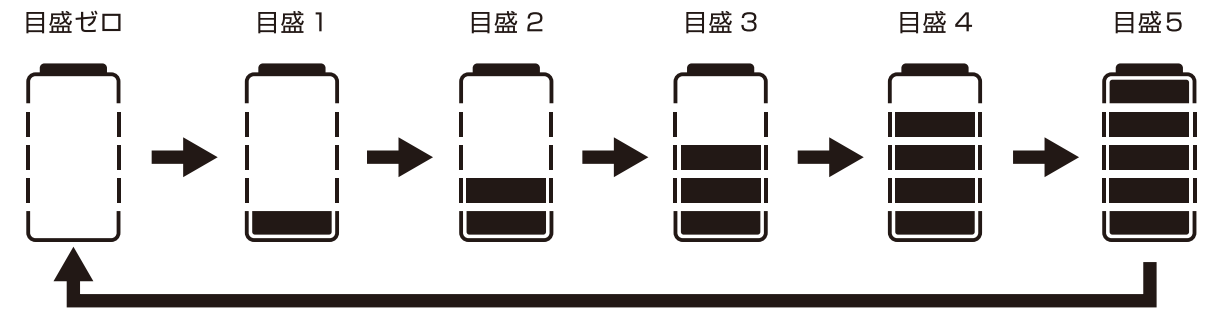


●電池残量アイコン

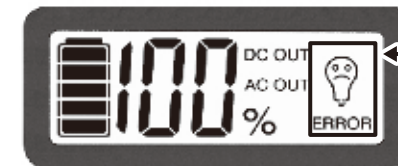
本体の充電電池の電池残量を5段階(20%ごと)で表示します。
本体充電時は、レベルシフト表示(※)します。

(※)レベルシフト表示とは

充電中の電池残量アイコンは、充電中であることを示すためにレベルシフト表示を行います。
電池残量アイコンの5つの目盛がゼロから順番に一つずつ点灯し、5番目の目盛りまで到達すると再度目盛が下がって行き、再度ゼロになるとまた目盛りが増えてゆく…という動きをすばやくアニメーションのように繰り返す表示です。
(充電の進捗状況は電池残量アイコンの右隣の電池残量表示を参照してください。)



⚠ 注意

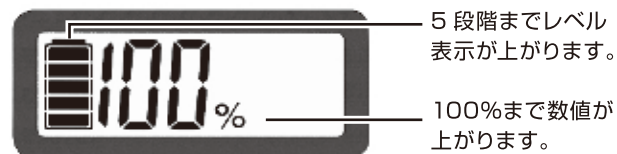
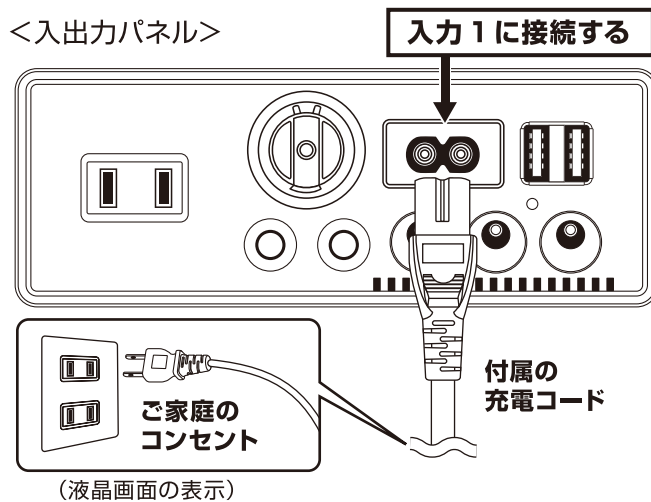


各出力機能使用時に左記の「ERROR」表示が出た時は、接続した電化製品の規格不適合や故障、過電流による回路遮断の可能性があります。
ただちにご使用を中止し、P12の「出力がされなくなった時は」をご参照の上、原因を取り除く処置を行ってください。

ご使用方法 1. 充電する

家庭用コンセントで充電する

<入出力パネル>



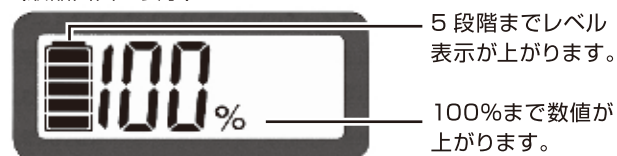
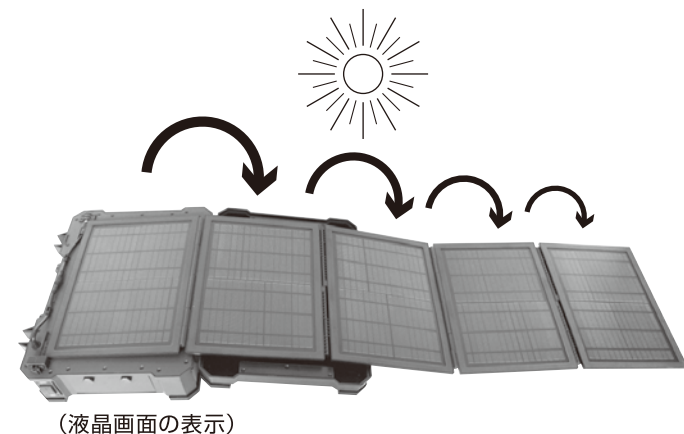
5段階までレベル表示が上がります。

100%まで数値が上がります。

⚠ 注意 家庭用コンセント(AC100V 50/60Hz)以外から充電しないでください。

- 充電中の本体は硬い水平な場所に設置してください。
- 本体の充電中は主電源を OFF にしてください。
- ソーラー充電との併用はしないでください。(トップカバーは閉じてバックルでロックしてください。)
- 本体の充電中は電化製品への出力(給電)をしないでください。
- 充電コードを抜くとき、電源プラグの先端の金属部に触れないでください。

ソーラーパネルで充電する



5段階までレベル表示が上がります。

100%まで数値が上がります。

⚠ 注意 はじめての充電は家庭用コンセントから充電してください。(手順は上記参照)

- 充電中の本体は硬い水平な場所に設置してください。
- 本体の充電中は主電源を OFF にしてください。
- 家庭用コンセントからの充電と併用しないでください。
- 本体の充電中は電化製品への出力(給電)をしないでください。
- ソーラーパネルでの充電時以外は、必ずトップカバーをバックルでロックしてください。落下・転倒の原因となり危険です。
- 充電時間は日光の強さによって異なりますのでご注意ください。
- 日光が弱い、または本体への日光が遮られていると充電されません。
- ソーラーパネルの上に物を載せないでください。太陽光が遮られて充電時間が長くなったり、パネルの汚れ・破損の原因となります。

ご使用方法 2. 出力する

出力 1 (AC 電源)から出力する

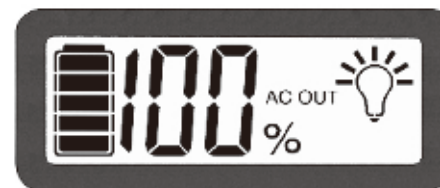
●使用できる電源プラグ (AC 出力 100V)

図のようなプラグ部に2本の金属部がついた電源プラグを使用する家庭用電化製品に給電できます。

※AC100V 60Hz、50/60Hz 共用の電化製品以外には使用できません。
※消費電力 350W 以上の電化製品には使用できません。



(液晶画面の表示)



出力表示 1 (AC OUT) と
出力アイコンが点灯

①本体の「主電源スイッチ」を ON にします。

②サイドカバーを開けます。

③電化製品の電源プラグを入出力パネルの「出力 1」に挿し込みます。

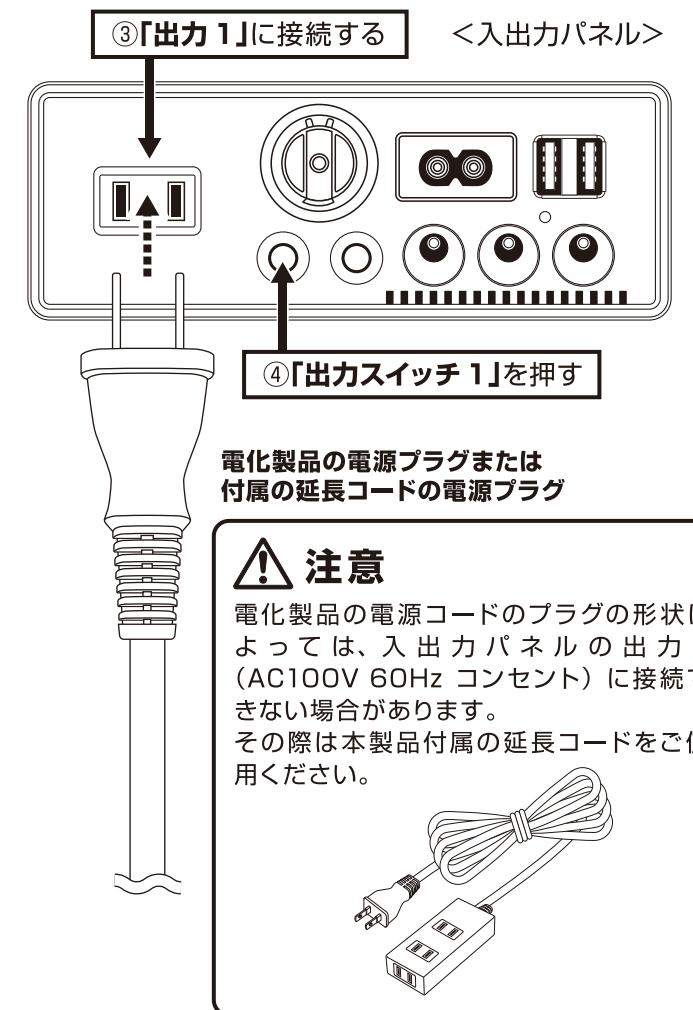
④「出力スイッチ 1」を押して ON にします。

⑤電源の供給が始まると液晶画面に「出力表示 1」と「出力アイコン」が表示されます。

⑥出力を終了する時は、出力スイッチ 1 を OFF にして、電源コードを取り外し、主電源スイッチも OFF にします。

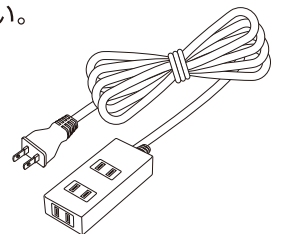
⚠ 注意

- 出力時は主電源を ON にしてください。
- 出力時は、本体の充電をしないでください。



⚠ 注意

電化製品の電源コードのプラグの形状によっては、入出力パネルの出力 1 (AC100V 60Hz コンセント) に接続できない場合があります。その際は本製品付属の延長コードをご使用ください。

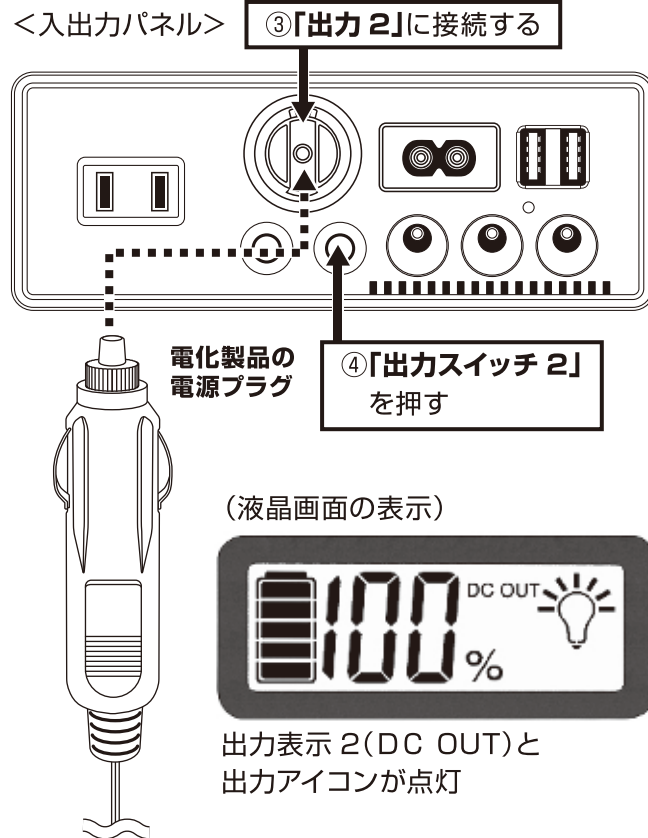
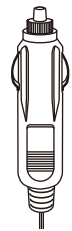


ご使用方法 2. 出力する

出力 2 (シガーコンセント) から出力する

●使用できる電源プラグ (DC 出力 12V5A)

図のようなシガーコンセント専用電源プラグを使用する電化製品に給電できます。
※DC 12V 以外、5A 以上の電化製品には使用できません。

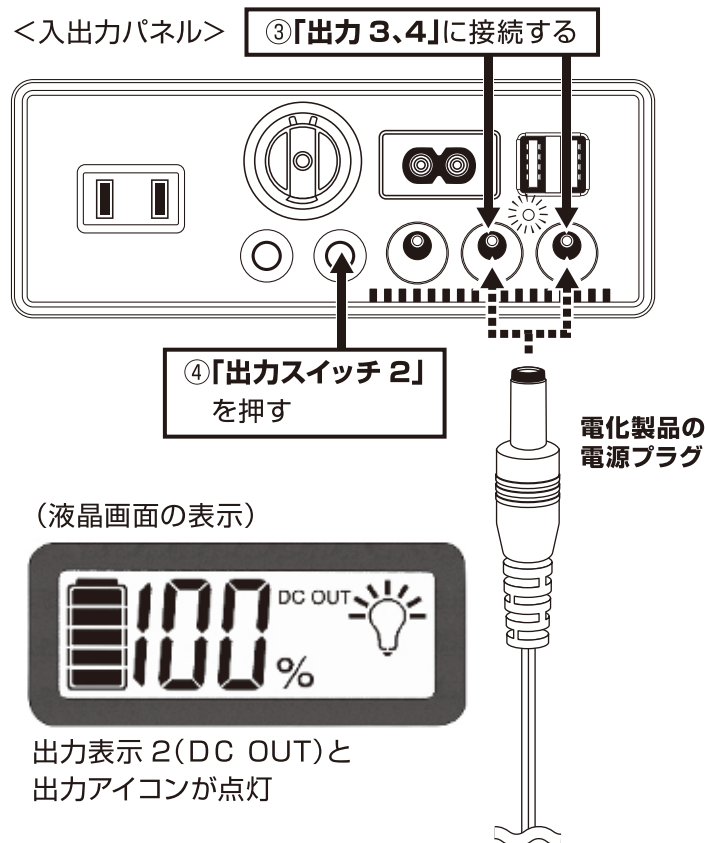
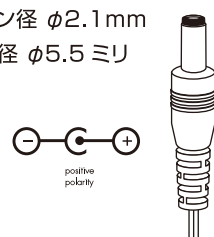


- ① 本体の「主電源スイッチ」を ON にします。
- ② サイドカバーを開けます。
- ③ 電化製品の電源プラグを入出力パネルの「出力 2」に挿し込みます。
- ④ 「出力スイッチ 2」を押して ON にします。
- ⑤ 電源の供給が始まると液晶画面に「出力表示 2」と「出力アイコン」が表示されます。
- ⑥ 出力を終了する時は、出力スイッチ 2 を OFF にして、電源コードを取り外し、主電源スイッチを OFF にします。

出力 3、4 (DC 端子) から出力する

●使用できる電源プラグ (DC 出力 12V5A)

図のような DC 電源プラグを使用する電化製品に給電できます。
※DC 12V 以外、5A 以上の電化製品には使用できません。



- ① 本体の「主電源スイッチ」を ON にします。
- ② サイドカバーを開けます。
- ③ 電化製品の電源プラグを入出力パネルの「出力 3」または「出力 4」に挿し込みます。
- ④ 「出力スイッチ 2」を押して ON にします。
- ⑤ 電源の供給が始まると液晶画面に「出力表示 2」と「出力アイコン」が表示されます。
- ⑥ 出力を終了する時は、出力スイッチ 2 を OFF にして、電源コードを取り外し、主電源スイッチを OFF にします。

⚠ 注意 (出力 2、3、4 共通)

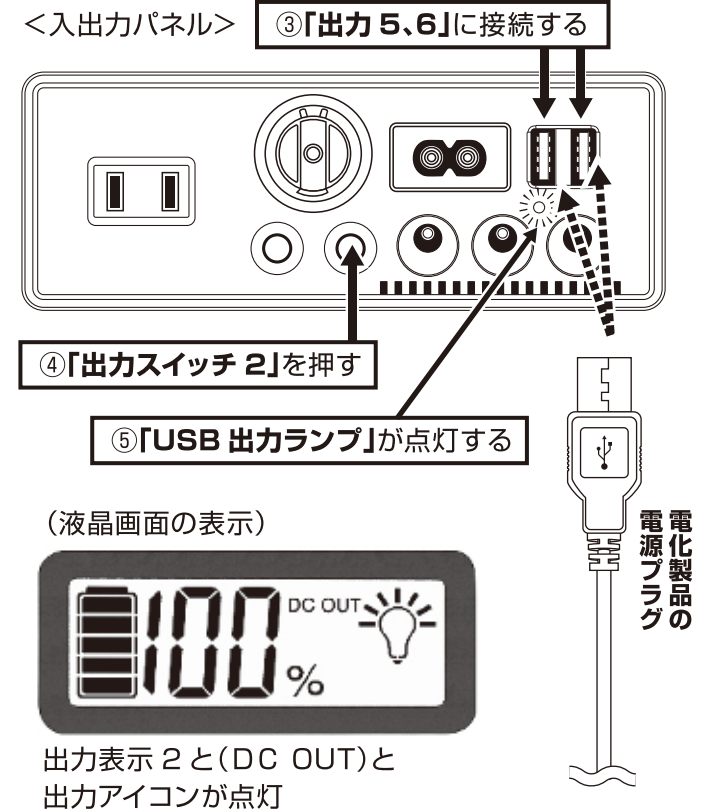
- 出力時は主電源を ON にしてください。 ●出力時は、本体の充電をしないでください。
- 出力 2、3、4 からの出力時に USB 出力ランプが点灯しますが、USB 出力遮断時以外は消灯しません。

ご使用方法 2. 出力する

出力 5、6 (USB 端子) から出力する

●使用できる電源プラグ (USB 端子 DC 出力 5V2A)

図のような USB 電源プラグを使用する電化製品に給電できます。
※USB 電源以外、2A 以上の電化製品には使用できません。

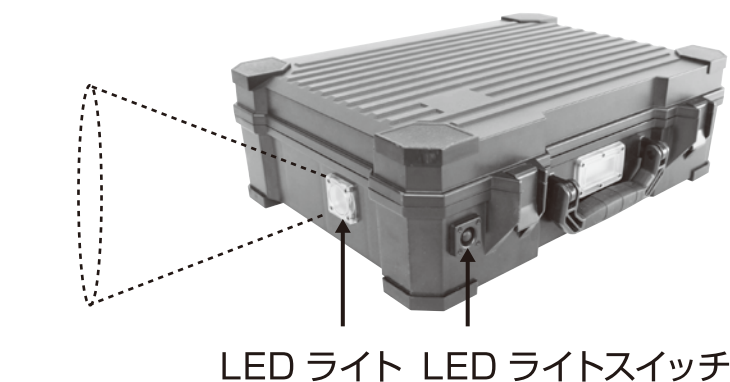


- ① 本体の「主電源スイッチ」を ON にします。
- ② サイドカバーを開けます。
- ③ 使用する電化製品の電源コードの USB 端子を入出力パネルの「出力 5、6」に挿し込みます。
- ④ 「出力スイッチ 2」を ON にします。
- ⑤ 電源の供給が始まると液晶画面に「出力表示 2」と「出力アイコン」が表示され、入出力パネルの USB 出力ランプが点灯します。
- ⑥ 出力を終了する時は、出力スイッチ 2 を OFF にして、電源コードを取り外し、主電源スイッチを OFF にします。

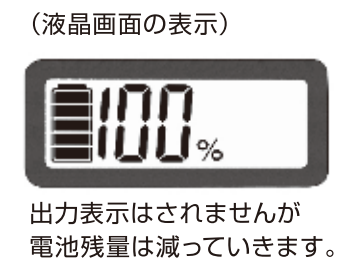
⚠ 注意 (出力 2、3、4 共通)

- 出力時は主電源を ON にしてください。 ●出力時は、本体の充電をしないでください。
- USB 出力の際は液晶画面には「DC OUT」と表示されます。 ●USB 出力ランプは DC 出力時にも点灯します。

ご使用方法 3. LED ライトの操作方法



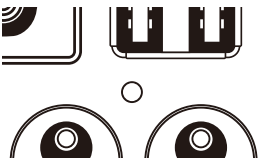
主電源 ON 時に LED ライトスイッチを押すことに繰り返します。



- ① 本体の「主電源スイッチ」を ON にします。
- ② ハンドルの隣の「LED ライトスイッチ」を押すと LED ライトが点灯します。
- ③ もう 1 回 LED ライトスイッチを押すと、LED ライトが点滅します。(SOS 機能です。非常時の合図にご使用ください。)
- ※LED ライト使用時は液晶画面に電池残量アイコンと電池残量表示だけが点灯し、電池残量をお知らせします。
- ④ さらにもう一度 LED ライトスイッチを押すと消灯します。
- ⑤ 他の出力機能を使用しない場合は、LED ライト消灯後、主電源スイッチを OFF にしてください。

出力がされなくなった時は

各出力機能使用中に出力(給電)が中断された時は、液晶画面のエラー表示をご確認の上、対処してください。

エラー表示	使用時の出力	考えられる原因	対処方法
 電池残量 0% が点滅する	・出力1 ・出力2 ・出力3、4 ・出力5、6 のいずれかを使用 (併用時も含む)	バッテリーの残量が低下して機器の動作に必要な容量を出力できない。	供給する電力が不足しておりますので、電力供給を中断し、本書記載の手順に従って本体を充電して下さい。 (充電方法⇒P8)
 出力エラー 1 (AC 出力エラー) が点滅する	・出力1を使用	電化製品の定格が本製品の定格(350W)を超えている	以下の手順で復帰させてください。 ①本体の主電源を OFF にして 30 秒以上待ちます。 ②再度主電源を ON にしてください。 ③電化製品の定格が 350W 以下であること、故障がないことを確認して、出力スイッチ 1 を押します。
		電化製品の故障	故障した機器の接続・給電はお止めください。
 出力エラー 2 (DC 出力エラー) が点滅する	・出力2 ・出力3、4 のいずれかを使用 (併用時も含む)	電化製品の定格が本製品の定格(5A)を超えている	全ての機器との接続を解除し、電化製品の定格の合計が 5A を超えない範囲で機器を接続し直してください。 再接続後、出力 スイッチ 2 を押すと電源供給を再開します。
		電化製品の故障	故障した機器の接続・給電はお止めください。
	・出力5、6 のいずれかを使用	電化製品の定格が本製品の定格(2A)を超えている	全ての機器との接続を解除し、定格の合計が 2A を超えない範囲で機器を接続し直してください。 再接続後、出力 スイッチ 2 を押すと電源供給を再開します。
	・出力5、6 の両方を使用	電化製品の 1 口あたりの定格が本製品の定格(1A)を超えている	1 口に 2A を超えない機器を1台だけ接続するか、それぞれに 1A までの機器を接続し直してください。 再接続後、出力 スイッチ 2 を押すと電源供給を再開します。
	・出力5、6の片方 あるいは両方を使用	電化製品の故障	故障した機器の接続・給電はお止めください。
 出力エラー 3 (AC/DC 出力エラー) が点滅する	・出力1 と同時に ・出力2 ・出力3、4 のいずれかを使用 (併用時も含む)	電化製品の定格がそれぞれに本製品の定格を超えている(出力エラー 1・2を参照)	全ての機器との接続を解除し、定格の合計が本製品の定格を超えない範囲で接続し、出力エラー 1・2 と同様の処置で電源供給再開を行ってください。
		本体内部の温度が 70℃ 以上になったため	電源スイッチを OFF にして、充電や出力を中止し、常温で本体が冷めるのを待ちます。(水や保冷剤で冷したり、冷蔵庫・冷凍庫で冷却したりしないでください。)本体が常温まで戻ったら、再度電源スイッチを ON にしてください。

よくあるご質問

Q1. 出力ができません。

- A. 主電源スイッチを ON にしないと出力できません。
- A. 出力方式に合わせて出力スイッチ (1 または 2) も ON にしないと出力できません。出力が開始されると液晶画面に「出力表示 1 (AC OUT)」または「出力表示 2 (DC OUT)」が表示されます。
- A. 消費電力が本製品の定格を超える電化製品にはご使用いただけません。ご使用になった場合、自動的に回路が遮断され、出力が停止します。(P12 参照)

Q2. 本体の充電中に電化製品に給電できますか？

- A. できません。本製品を充電中は、本製品を他の電化製品と接続しないでください。

Q3. 屋外で 18 時間以上ソーラー充電をしても充電率が 100% になりません。

- A. ソーラーパネルの充電時間目安 (16 ～ 18 時間) は夏期晴天時での目安です。冬期・曇りなどの場合はそれ以上の時間がかかる可能性があります。お急ぎの時は家庭用コンセント (AC100V 50/60Hz) からの充電をおすすめいたします。
- ※ソーラー充電および家庭用コンセントでの充電中に充電量が全く増えない (電池残量アイコンの目盛りや電池残量表示の数値が全く増えない) 場合は故障の可能性があります。巻末記載の弊社カスタマーサポートへお問合せください。

Q4. 雨の日に屋外に置いておいても大丈夫でしょうか？

- A. 本製品は生活防水 (防塵・防水仕様：IP65 レベル) となっておりますが、強い雨や水溜りによって本体が水没すると故障の原因となります。天候悪化時は早めに屋内へ回収してください。

Q5. 海外への持ち出しはできますか？

- A. 本製品は日本専用です。海外での動作保証およびアフターサービスは行っておりません。また、飛行機などへの持込についてはご利用の航空会社へお問合せください。

Q6. バッテリーの交換はできますか？

- A. お客様によるバッテリーの交換はできません。バッテリー交換をご希望の際は巻末記載の弊社カスタマーサポートへお問合せください。

Q7. 出力用の各種ケーブルは販売していますか？

- A. 弊社ではお取扱しておりません。出力用の各種ケーブルは対応する電化製品の付属品をご使用いただくか、発売元や家電量販店などでお求めください。

Q8. 悪天候の上、近くに家庭用電源がない外出先で
本体のバッテリー残量が 0% になりました。どうしたら良いですか？

- A. 非常手段として、自動車がある場合は市販の DC12V シガーコンセントに接続して AC100V へ変換できるインバーター (出力 AC100V 100W 以上) で充電する方法もあります。詳細については巻末記載の弊社カスタマーサポートへお問い合わせ下さい。

Q9. 廃棄するときはどうすればいいですか？

- A. 本製品はリチウムイオン電池を使用しておりますのでお客様に取り外しをしていただくことができません。お住まいの地域の条例・規定にしたがって、本体ごとリサイクルまたは廃棄してください。一般ゴミとしての廃棄や不法投棄は絶対にしないでください。

製品仕様

製品仕様

単結晶シリコンパネル	50W(10W×5 枚)
インバーター出力	純正弦波出力 AC100V 60Hz 350W
リチウムイオンポリマー充電電池	12V 48Ah
コントローラー	12V 5A
LED ライト	3W ライト(SOS 機能付)
出力端子 (合計 350W まで) ※合計 350W まで =出力1～6 の合計です。	・出力 1 : AC100V 60Hz 350W ・出力 2 : DC12Vシガーコンセント ・出力 3・4 : DC12V(合計 5A まで) ※出力2～6 の合計が5A までです。 ・出力 5・6 : USB 5V(合計 2Aまで) ※出力 5・6 の合計が 2A までです。
入力端子	・DC12 ～ 23V 入力 MAX 6A(ソーラーパネル) ・AC100V 50/60Hz 150VA
防塵・防水仕様	IP65 レベル(生活防水)
製品サイズ(約)	44.3cm×14cm×35cm
製品重量(約)	11kg
付属品	充電コード、延長コード、取扱説明書(本書)
充電回数	約 500 回 ※使用環境や保管条件により変わる場合があります。
使用環境温度	0 ～ 40℃

充電時間目安 (電池容量：12V 48Ah)

充電方法	充電時間	充電時の消費電力
AC100V 充電	約 8 時間	約 100W
50W ソーラー充電	約 16 ～ 18 時間(夏期晴天時) ※天候等の要因でさらに時間が 必要な場合があります。	なし

使用可能時間目安 (以下は使用できる家電の一例です。本製品との適合性は各製品の取扱説明書をご確認ください。)

出力 1 (AC100V 60Hz)を使用した場合				出力 5・6(DC5V 2A)を使用した場合	
液晶テレビ 32 型		ノートパソコン		携帯電話／スマートフォン	
消費電力：100W 使用時間：約 3.5 時間		消費電力：60W 使用時間：約 6 時間		消費電力：5W 約 50 回充電可能	
LED 電気スタンド		扇風機(DC モーター式)			
消費電力：8W 使用時間：約 44 時間		消費電力：20W 使用時間：約 18 時間			

※使用環境・使用状況により表記の目安時間より短くなる場合があります。
※ご使用可能時間は、各出力を単体で使用した場合です。並行して出力を複数使用した場合、表記の目安時間より短くなります。
※消費電力が 350W を超える電化製品にはご使用いただけません。ご使用になった場合、自動的に回線が遮断され、出力が停止します。(P12、P14 参照)

出力 1 (AC 出力)の形式について

純正弦波と擬似正弦波の違い

本製品はソーラーパネルまたは家庭用電源 (AC100V 50/60Hz) で内蔵のリチウムイオン充電電池 (DC12V) を充電します。

充電された蓄電力を DC12V から AC100V 60Hz へインバーターで変換し電化製品に供給します。【図 1】

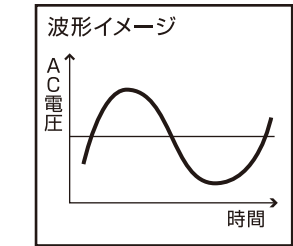
一般に市販されている DC-AC インバーターの AC 出力は 2 種類の形態があります。

- ①純正弦波波形【図 3】
- ②疑似正弦波波形【図 4】

一般家庭用商用電源は純正弦波出力【図 3】によって AC100V の電圧で安定供給されており、60Hz・50Hz の周波数となっております。【図 2】

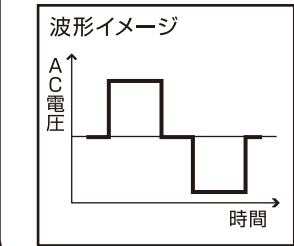
本製品は純正弦波出力波形 (AC100V 60Hz) で出力されます。
一般家庭用商用電源と同等の給電が可能ですので消費電力が定格内においてほぼすべての電化製品に使用することができます。
(電源周波数 50Hz 限定の電化製品やモーターを使った電動工具類を除く)

図 3 純正弦波波形 (本製品採用形式)



正弦波とは一般家庭用コンセントの商用電源と同様に、規則正しい一定周期の安定した電源波形のことです。波形の歪が少なく高精度な正弦波形でなければ使用できない電気機器に使用されております。

図 4 疑似正弦波波形



正弦波のようになめらかな交流波形でなく、矩形波等非正弦交流波形である為、精密な周波数を必要とする制御回路を含む一部の電化製品や計測器、調光器等には使用できないものがあります。

図 1 本製品のしくみ (イメージ図)

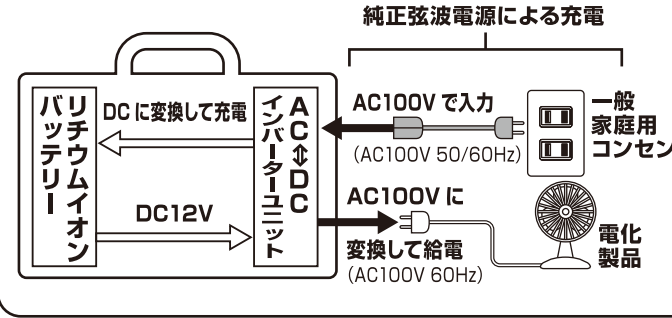
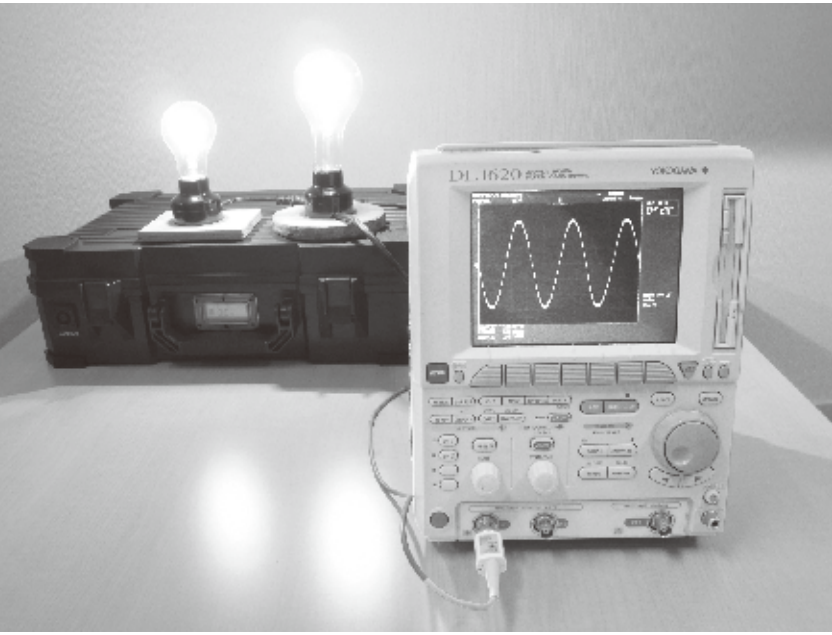
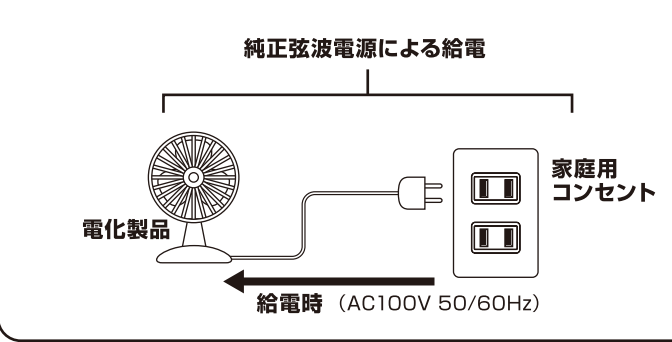


図 2 一般家庭用商用電源 (ご家庭に給電されている電力)



出力波形確認の様子。AC 出力がきれいな正弦波を描いていることが確認できます。